

平成29年度事業計画

I 基本計画

えひめ産業振興財団では、県内産業の総合的な支援機関として、新事業の創出や産業技術の高度化、情報化の促進など地域産業のニーズに即応した事業を展開してきた。

平成29年度においては、他の産業支援機関や金融機関等との連携協力のもと、次のとおり事業を推進していく。

総務企画部では、テクノプラザ愛媛の管理運営を行うほか、中小企業の情報化を促進するため、中小企業支援センター情報ネットワークを活用した各種産業情報の提供を行うとともに、IT人材研修、セミナー開催等を通じ、中小企業の戦略的なIT活用を支援する。また、異業種交流による開発力の向上や県内関係団体等と協同して若年者を対象とした人材育成に取り組む。さらに、県内中小企業の継続的な受注確保と自立化を促進するため、広域商談会を開催するほか、受・発注関連情報を幅広く収集して提供する。

産業振興部では、部内に設置されている中小企業の相談窓口として、よろず支援拠点においては、売上拡大や経営改善、事業再生など経営に係る課題全般について、また、ビジネスサポートオフィス（BSO）においては、創業や新事業展開、新商品開発を中心に、さらには、地域中小企業応援ファンドの活用に関する支援窓口、6次産業化サポートセンター、プロフェッショナル人材戦略拠点など、それぞれの窓口の専門性を活かして、中小企業等に対してきめ細やかな相談支援を行うとともに、これらの多彩な相談窓口間や、チームえびす（えひめビジネスサポートネットワーク）の各支援拠点で構成する地域プラットフォームとの連携強化により、財団の持つ人材や、実施する事業等の総合力を結集して、ワンストップの総合的支援を行う。

さらに、地域中小企業応援ファンドにより、ビジネスの創出や、成長が見込まれる分野における技術開発、販路開拓、新事業展開等の取組に助成するなど、事業者・中小企業等が、創業を経て中核企業に発展成長するまでを一貫して支援するとともに、農商工連携ファンドを活用して、農林漁業者と中小企業者の連携による地域経済の活性化を図る。

また、基金の運用益を活用した自主事業においては、大学及び公設試験研究機関のシーズ開発や、県内の中小企業、大学及び公設試験研究機関等の産学官連携体が実施する新技術・新製品開発等の支援を実施する。

II 事業計画

1 (公1) 公益目的事業

< A : 新規事業創出支援事業 >

1. 1 新事業総合支援事業（県補助事業）【予算額：44,038千円】

創業や新事業展開を促進するため、創業・経営基盤強化支援体制を構築し、総合的な支援を次のとおり実施する。

(1) 支援体制整備事業

① 相談窓口（ビジネスサポートオフィス）における支援

ビジネスサポートオフィス（BSO）にプロジェクトマネージャー、サブマネージャーを配置し、創業や新商品開発や新事業創出等に取り組む個人や企業からの相談に対応する。

さらに、女性の創業支援を拡充させるため女性創業サロンを設置し、毎週月曜日に会議室を無料開放するほか、午後には女性の相談員を常駐させるなど、気軽に相談可能な環境を整える。

【相談内容：平成29年2月末実績】

相談内容	計	(参考)	平成27年度	2,539件
経営全般	518		平成26年度	2,174件
マーケティング	440		平成25年度	2,612件
資金	244		平成24年度	2,292件
法律、税務、労務	124		平成23年度	1,509件
技術	28		平成22年度	1,939件
ビジネスプラン	501		平成21年度	2,402件
I T	177		平成20年度	2,224件
会社設立	77		平成19年度	1,726件
事業連携	93		平成18年度	1,815件
特許	19		平成17年度	1,693件
その他	102			
計	2,323			

【平成28年6月13日から女性創業サロンを設置。上記相談件数の内、347件】

② 県内支援機関ネットワークの形成

支援機関相互の連携を図るため、新事業支援機関（チームえびす）連絡会議を開催するとともに、支援人材のスキルアップを図るためのセミナー等を開催する。

【チームえびす支援拠点：19機関】

産業支援機関	(公財)えひめ産業振興財団、(公財)えひめ東予産業創造センター (株)西条産業情報支援センター、(一財)今治地域地場産業振興センター
--------	---

商工関係団体	愛媛県中小企業団体中央会、愛媛県商工会連合会、県下全商工会議所 (9)
金融機関	(株)伊予銀行、(株)愛媛銀行、愛媛信用金庫、東予信用金庫

○支援機関連絡会議

第1回 平成28年6月23日(木) 10:00~12:00

第2回 平成29年2月13日(月) 10:00~11:30

(2) 専門家派遣事業

① 専門家派遣支援

中小企業者から持ち込まれた経営上の問題や、課題の解決を図るため、財団に登録されている専門家(ビジネスアドバイザー)を派遣する。

【平成29年2月末実績】派遣延べ件数 167件 対象企業(個人)39先

(平成27年度:派遣延べ件数 205件 対象企業(個人)31先)

② 支援成果の普及

専門家を派遣して課題解決にあたった事例を集めた支援成果事例集を発行し、県内の各拠点のスキルアップにつなげる。

[H29年度末に成果事例集作成し、県内各拠点へ配布予定]

(3) チャレンジプラン(新商品研究開発支援事業)

新商品開発や新事業創出に取り組むグループに対し、3年以内、1,000千円以内で、研究開発に要する経費を支援する。

新商品開発や新事業創出に取り組むグループに対し、研究開発に要する経費を支援する。

【平成29年2月末で、3グループを支援】

支援対象分野	支援対象グループ	成果等
その他	【27年度継続 森田屋(西条市)】 「手すき和紙の伝統技術を活かした“檀紙”の肌触り伝承プロジェクト」	検討試作
その他	【28年度新規 佐川醸造(砥部町)】 「創業100年 代々伝わる醤油の味を活かした地域特産の調味料開発」	検討試作
その他	【28年度新規 八木酒造部(今治市)】 「愛媛の美容と健康をサポートする酒蔵こだわり無添加“甘酒”開発プロジェクト」	検討
合計3グループ(平成28年度新規2、継続1)		

(4) 首都圏でのテストマーケティング実施に対する支援事業

愛媛県の東京でのアンテナショップである「せとうち旬彩館」のイベントスペースにおいて、テストマーケティングを支援する。

時期	場所	出展者
12/19(月)~ 12/25(日)	東京都港区新橋 せとうち旬彩館	(有)石田製餡所、(株)やまびこ(霧の森)、梅美人酒造(株)

(5) 起業家育成施設支援強化事業

① 創業準備室及びインキュベートルームの提供(スタートアップ支援オフィス)

これから創業しようとする個人等を対象に、原則3ヶ月、最長1年間、創業準備のための区画として、創業準備室を提供するとともに適宜助言・支援等を行う。(8区画、5,140円/月)

また、創業予定者又は創業後間もない中小企業者を対象に、1年更新、最長10年、落ち着いた環境で、新事業の創出や研究開発等に取り組めるオフィスとして、インキュベートルームを提供するとともに、適宜助言・支援等を行う。

(33室、月1,880円/㎡)

さらに、インキュベートルームと創業準備室の差を埋めるため、プレインキュベートルームを提供するとともに、適宜助言・支援等を行う。

(4室、月940円/㎡)

【平成29年2月末実績】

創業準備室 5区画／8区画

インキュベートルーム 30室／33室

プレインキュベートルーム 4室／4室

② インキュベーション・マネージャー (IM) 養成研修

創業準備室、インキュベートルーム入居者の育成支援を行うIM養成研修にスタッフを派遣する。

【平成28年度 2名派遣】

③ インキュベーション施設支援強化

これから創業しようとする者や創業間もない創業者、創業支援を行う市町や機関の担当者等を対象とした各種セミナーを実施するとともに、創業準備室及びインキュベートルーム入居者を対象に、当財団のプロジェクトマネージャー等BSO職員により、寄添い支援を実施する。

ア えひめビジネスインキュベートルーム「創業塾編」 全5回

内子町の「特定創業支援事業」に定められているスクールで、基礎的知識を得る。

【平成29年2月末実績】

講師 中小企業診断士 向井重樹氏

開催日時、出席者数	開催場所	内 容
平成28年6月21日(火)、12名	五十崎自治センター	創業準備、創業手続き、労務管理 ビジネスモデルを作る、事例に学ぶ マーケティング、事例に学ぶ 事業計画作成演習 創業事例 ゲスト：岩村敬士氏
平成28年6月28日(火)、14名		
平成28年7月11日(月)、10名		
平成28年7月20日(水)、11名		
平成28年7月26日(火)、9名		
各 18:30~20:30		

イ えひめビジネスインキュベートルーム「実践編」 全4回

商品を創り、売ることについて、実践例を聴いて再考し、解決のヒントを得る。

【平成29年2月末実績】

講師 株式会社 PlusOne 代表取締役 菊野 宏文 氏

開催日、出席者数	開催場所	内容
平成28年9月07日(水)、10名 平成28年9月14日(水)、11名 平成28年9月21日(水)、10名 平成28年9月28日(水)、11名 各 18:30~20:30	テクノプラ ザ愛媛	アイデアをどのように形にするか 商品の権利をどう守るか 小売か卸か、流通経路を考える 他社との連携(仲間づくりが大事)

ウ 「経営者人材育成講座」の開設

創業を目指す県内企業内起業家や、若者等を対象に、「えひめベンチャー起業塾」を実施する。

【平成29年2月末実績】

[松山大学にて、平成28年10月11日から毎週火曜日の夜間(18:30~21:00)、15回開催。]

1. 2 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(国委託事業)【予算額:61,790千円】

中小企業・小規模事業者の経営支援体制の一層の強化を図るため、国の委託を受けて「よろず支援拠点」を設置し、中小企業・小規模事業者の支援を次のとおり実施する。

(1) 総合的・先進的アドバイス

よろず支援拠点に配置するチーフコーディネーター及びコーディネーターが中心となって、国の専門家派遣制度等を活用しながら、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップを実施する。

【相談内容:平成29年2月末実績】

相談内容	件数	相談内容	件数
売上拡大	1,425	創業	288
IT活用	194	雇用・労務関係	68
広告戦略	75	事業承継	58
地域資源活用	0	ものづくり	85
経営改善	288	その他	1,569
資金繰り	85	合計	4,134

(平成27年度:3,306件)

(2) 支援チーム等の編成支援

中小企業・小規模事業者の課題に応じた適切な支援チームを編成し、チームえびすの各支援拠点やパートナー機関とのネットワークを活かしながら、より適切で効果的な支援が行えるよう連携先との調整を行う。

(3) ワンストップサービス

チーフコーディネーター及びコーディネーターが中心となって、中小企業・小規模事業者からの相談に広く対応するとともに、相談内容に応じて、適切な専門的支援機関等へのつな

ぎを行う。

(4) その他の支援業務

中小企業・小規模事業者に対する経営革新、地域資源活用等の経営戦略的な課題解決についての理解と活用促進を図るためのセミナー、個別相談会等を頻繁に実施するほか、商工会議所等へのサテライト相談対応や、事業者の所へ赴くことによって、親身な相談対応を行っていく。

【平成29年2月末実績】

チャレンジセミナー、個別相談会

開催日	開催場所	内容
平成28年10月27日(木)	テクノプラザ愛媛	○ フジワラ化学株式会社 代表取締役会長 曾我 冬人 ～創業者からの教え、二代目の役割、三代目への継承～
平成29年2月21日(火)		○ 株式会社フジ取締役社長 尾崎 英雄 ～人口減少の厳しい時代こそ、新たなチャレンジを～

1. 3 6次産業化活動支援事業（県委託事業）【予算額：12,889千円】

地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等を推進するため、「愛媛6次産業化サポートセンター」（以下、「サポートセンター」という。）を運営し、総合的に支援する。

(1) 人材育成研修会等への参画

6次産業化等を実践又は支援する人材を育成するための研修会等に参画する。

また、6次産業化等の取組みに関する相談を希望する農林漁業者等に対して、6次産業化プランナー等による個別相談会をあわせて開催する。

【平成29年2月末実績】

開催日	主催者	対象者
平成28年4月7日(木)	大洲市青年農業者団体	大洲市青年農業者 異分野生産者交流会
平成28年9月7日(水)		
平成28年10月12日(水)	八幡浜市農政課	八幡浜市内6次産業従事希望者 県内6次化事業者
平成28年10月20日(木)	日本政策金融公庫	

(2) 農林漁業者等へのサポート活動

① 支援人材の派遣

国の支援制度を活用して6次産業化等の取組みを推進しようとする県内の農林漁業者等に対して、6次産業化プランナーを派遣し、案件の発掘や新商品開発・販路拡大のアドバイス、「六次産業化・地産地消法」による総合化事業計画の認定申請から認定後のフォローアップまでを一貫してサポートする。

② その他のサポート活動

サポートセンターにおいて農林漁業者等からの相談対応、案件の発掘、情報発信等を実施する。

【サポート活動：平成29年2月末実績】

項 目	計
①プランナー等派遣を通じた個別相談	111
②相談対応を通じた簡易な助言等	59
③総合化事業計画認定者に対するフォローアップ	28
④総合化事業計画の認定件数	1
合計 (①+②+③)	198

(平成27年度実績：283件)

1. 4 えひめ先進環境ビジネス創出推進事業

低炭素社会の実現に向け、環境と経営の両立は企業において課題となっており、省エネ対策を含め、環境ビジネスの分野は今後大きな成長が見込まれている。そこで、愛媛県及び当財団が事務局となっている「えひめ先進環境ビジネス研究会」が中心となり、県内で創出されるオフセットクレジットの利用促進をはじめ、国が推進する「どんぐりポイント制度」の普及促進、財団独自事業のえひめCNF（セルロース・ナノ・ファイバー）研究会の運営など、県内事業者等による先進環境ビジネスへの取組みを支援してきたところであり、今後も、ホームページ及びメーリングリストを活用し、会員等への情報提供等を継続する。

1. 5 中小企業外国出願支援事業（国補助事業）【予算額：2,400千円】

特許出願等に基づく権利を活用した外国での事業展開を計画している県内の中小企業者に対し、外国出願に要する弁理士費用、翻訳料等の最大2分の1を助成することで、戦略的な外国への特許出願等を促進し、県内中小企業の海外展開を支援する。

- 特許出願 : 助成限度額 1, 500千円、採択予定件数 1件
- 商標出願 : 助成限度額 600千円、採択予定件数 1件
- 冒認対策商標出願 : 助成限度額 300千円、採択予定件数 1件

【平成29年2月末実績】

- 商標出願 : 助成限度額 1, 163千円、採択件数 2件

1. 6 地域中小企業応援ファンド事業（地域中小企業応援ファンド事業基金事業）

【予算額：279,822千円】

地域資源を活用したビジネスの創出に取り組む個人やグループ活動等の起業化を支援するほか、県内の既存産業の高付加価値化、高度化を図るとともに、販路開拓、新事業展開等の取り組みなどを支援することにより、ビジネスの裾野拡大、ひいては次代を担う新産業の育成や雇用の創出を目指す。

また、農林漁業者と中小企業者等がお互いの経営資源を活用し、連携して行う新たな商品・サービスの開発による事業化の取組などを支援することにより、農商工連携強化による地域経済の活性化を図る。

(1) 地域密着型ビジネス創出助成事業【予算額：57,969千円】

① スタートアップ応援型助成事業

ア 助成対象者

(ア) 法人を設立して地域に密着した事業に取り組もうとする個人又はグループ

(イ) 地域に密着した事業に新たに取り組もうとする創業後5年未満の中小企業者

イ 支援方法

地域密着型ビジネスを実施するために必要な経費の助成を行う。

○一般枠

県内で培われた製造技術や豊富な農林水産物、良質な自然資源など、地域資源や地域のニーズを活かした「地域密着型ビジネス」の立上げへの助成

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 3,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 19件（平成27年度採択分）【採択額 35,495千円】

○平成28年度採択事業 17件（応募件数 37件）【採択額 49,279千円】

回	申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
第1回	ビーコシーフード株式会社 代表取締役 山崎 浩	漁業者の広域連携で実現する、水産加工品開発販売事業	3,000	—
	井上 千代美	周辺農家の連携し、未利用渋柿を有効活用して地域の柿農家の収入を向上させる事業	3,000	—
	辻本 京子	遊子川産トマトの規格外品を活用した商品開発及びブランド力向上事業	2,108	—
	山内 満子	宇和島産養殖真鯛で作る、海のおやつ開発事業	3,000	—
	ハーブガーデンmoco 宮崎 泰行	県産ハーブを使用した、健康意識が高い女性へ向けたヘルシー調味料の加工・販売	3,000	—
	山下 一恵	浮彫りや立体の複雑形状の若手作家の新たな砥部焼作りによる販路拡大	3,000	—
	青野 昇三	ロゲイニング+イングレスで地域資源の発掘により、新たな観光スタイルで世界から人を呼び込む事業	2,894	—
小 計		7件	20,002	—
第2回	松本 久仁恵	大洲観光スポットとなる富屋金兵衛邸開設による誘客促進事業	3,000	—
	山内 大輔	内子町で、『コミュニティツーリズム』という新しい宿泊体験を提供する、ゲストハウス事業	3,000	—

	株式会社あこやひめ 代表取締役 武部月美	地魚を原料にした「ソフトドライ商品」の販売	3,000	—
	小 計	3 件	9,000	—
第 3 回	株式会社バガビザン 代表取締役 河合 崇	「愛媛シルクプロジェクト」～愛媛県産品を国内 外に販促する挑戦～	3,000	—
	エステーエム 三好 剛	訪日観光客向けゲストハウス及びガイドサービ スによる誘致促進事業	3,000	—
	らららん福祉フロンティア 田尾 幸恵	医療・看護対応型 福祉タクシー（一般乗用旅客 自動車運送業（福祉限定））	2,515	—
	株式会社青い鳥 代表取締役 谷川寿美	末期がん高齢者が、空き家を活用した高齢者向け住宅で、安 心して終期を迎えられる看取り専門の訪問看護事業	2,762	—
	APIPA Design Studio 石塚 政紀	WEB+DRONE+VRによる地域産業活性化事業	3,000	—
	株式会社アロマポーション 代表取締役 藤原周作	林業再生！アロマ製品開発プロジェクト（ヒノ キ・スギ）	3,000	—
	高村 真理	双海町の発酵&米ぬかパワーで、いつまでも、みんな 愛顔＝健康で幸せに暮らそう！プロジェクト	3,000	—
	小 計	7 件	20,277	—
	合 計	17 件	49,279	

○ビジネスデザイン枠（29年度より活力創出助成事業に統合）

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 0件（公募1回、応募0件）【採択額 0千円】

○メッセチャレンジ枠（29年度より活力創出助成事業に統合）

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 3件（応募件数 3件）【採択額 800千円】

回	申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
1	select shop crea 代表 保木口 恵子	タオル製品／第3回ヘルス&ビューテ ィー展H&B EXPO	200	—
	小 計	1 件	200	—
2	河野 玄容	〈砥部焼陶芸作品〉 東京インターナショナル・ギフトショー、 首都圏での展示販売会	200	—
	株式会社ミヤモトオレンガーデン 代表取締役 宮本泰邦	〈塩みかん〉 愛媛フェア in シアトル	400	—
	小 計	2 件	600	—
	合 計	3 件	800	—

② 新規ビジネス展開助成事業

ア 助成対象者

愛媛県内に本社若しくは主たる事業所を有する者（これから創設する場合も含む。）

又は立地する者のうち、中小企業者又は中小企業者のグループ

イ 支援方法

本県が有する優れた技術シーズを活用した新事業の展開や、新製品・新サービスに

よる新たな事業展開の取組への助成

- ・助成率 2分の1以内
- ・助成限度額 3,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 1件（平成27年度採択分）【採択額 3,000千円】

○平成28年度採択事業 4件（応募件数 7件）【採択額 9,925千円】

回	申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
第2回	株式会社プロテックスジャパン 代表取締役社長 酒井 良明	愛媛県産シルクの副産物を使用した化粧品などの製造・販売事業	3,000	—
	石鏡登山ロープウェイ株式会社 代表取締役 伊藤 和豊	冬山における継続的エンターテイメント実施事業	3,000	—
	株式会社ミヤタニ 代表取締役 宮谷尚文	医師連携によるカスタマイズ医療機器製造・販売への進出	2,108	—
	有限会社宇都宮物産 代表取締役 宇都宮貞介	野菜不足の現代人に余剰野菜を活用した乾燥野菜パックの製造販売事業	3,000	—
小計		4件	9,925	—

(2) 地域密着型ビジネス創出支援事業【予算額：18,537千円】

① ワークショップ開催事業

地域密着型ビジネス助成事業等の採択事業者を対象に、特定分野における商品開発、デザイン、マーケティングの指導などについて、専門家による研修を実施するとともに、販路拡大支援を行うことにより、商品・サービスの収益力を高める。

【平成29年2月末実績】

- ・開催日：平成28年10月19日
- ・場所：テクノプラザ テクノホール
- ・参加者：112人（個人21名、事業者66名、支援機関等25名）
- ・内容：事例発表、販路開拓に係る講演会、個別相談会、展示商談会
- ・個別相談：37人

② フォローアップ支援事業

地域密着型ビジネス創出助成事業採択者の円滑な事業実施に向けてのフォローアップを実施するとともに、開発した新商品・新サービスの販路開拓等に対しての支援を行う。

※平成28年度まで設置していた、地域密着型コーディネーターについては、ファンド事業の終期に伴い、平成29年度より廃止。

【平成29年2月末実績】

○相談件数 538件

(3) 活力創出助成事業【予算額：109,088千円】

ア 助成対象者

愛媛県内に本社若しくは主たる事業所を有する者（これから創設する場合も含む。）又は立地する者のうち、中小企業者又は中小企業者のグループ

イ 支援方法

既存産業の高付加価値化・高度化への取組に必要な経費の助成を行う。

(ア) えひめプロダクツ市場開拓助成事業

○ビジネスデザイン助成事業

デザイナー等との協働による商品開発、デザイン企画開発等への取組やビジネスデザインの確立に向けた取組への助成

- ・助成率 2分の1以内
- ・助成限度額 1,500千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 1件（平成27年度採択分）【採択額 1,409千円】

○平成28年度採択事業 6件（公募1回、応募6件）【採択額 3,403千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
四国乳業(株) (代)三好 晶夫	「機能性ヨーグルト」のパッケージデザインを検討し、地域特性を踏まえ、商業ベースでの斬新な商品パッケージを開発し、ブランド化を図る。	926	—
梅美人酒造(株) (代)上田 英樹	愛媛の伝統工芸製品である砥部焼と日本の伝統酒である日本酒のコラボ商品の販売	450	—
ラフ音ラフ 小野 理奈	整体師がママと赤ちゃんのカラダのことを考えて作ったスリング	384	—
カンガルーマム企画 中西 美和	地域密着型アルバム作り素材デザイン集の開発	700	—
(有)穂高村 (代)坂和 照子	愛媛産柑橘とオリーブオイルを組み合わせた愛媛初の自家搾油フレーバーオリーブオイルの製造・販売に伴うデザイン開発	600	—
イトマン(株) (代)伊藤俊一郎	外部デザイナーとの取り組みによるギフト商材の強化	343	—
計6件		3,403	—

○メッセージチャレンジ助成事業

国内外で開催される見本市、商談会等への出展、参加又はこれらの主催による市場開拓等の取組への助成

- ・助成率 2分の1以内
- ・助成限度額 (国内) 200千円 (海外) 400千円

・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 27件（応募件数 26件）【採択額 7,295千円】

回	申請者	出展商品／出展先	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
第一回	有限会社南四国ファーム 代表取締役 清家久万夫	冷凍みかん等／愛媛フェア in ハワイ	247	—
	えひめ洋紙株式会社 代表取締役 山本恒久	知育玩具／第27回国際文具・紙製品展	200	—
	首機械産業株式会社 代表取締役 菅 英治	手動式デジピタット／J T M T O F 2016 第28回日本国際工作機械見本市	200	—
	有限会社進藤重晴商店 代表取締役 進藤 峰生	柑橘砂糖漬菓子／スイス販路開拓 愛媛フェア in シアトル	400	—
	株式会社世起 代表取締役 今村 暢秀	もち類等／地方銀行フードセレクション2016	200	—
	株式会社龍宮堂 代表取締役 三好正次郎	水産加工品等／地方銀行フードセレクション2016	155	—
小 計		6件	1,402	—
第一回	株式会社予州興業 代表取締役 三好 正忠	塩鯖等加工食品／FOOD JAPAN 2016	400	—
	愛媛県酒造協同組合 理事長 越智 浩	愛媛の地酒／エンポリウムショクヒン	172	—
	株式会社日本エイジェント 代表取締役 乃万 恭一	スタッフレスショップ／ 賃貸住宅フェア2016in 東京	200	—
	フジワラ化学株式会社 代表取締役 曾我 冬人	Oriental Coat (繊維壁材)、珪藻土壁材／ MEGABUILD INDONESIA 2017	400	—
	株式会社マエダ 代表取締役 前田 耕作	パンケーキミックス、ギャバごはんの素、十六穀めん他／ 愛媛フェア in シアトル	278	—
	株式会社マルヤス 代表取締役 野村 雅恵	スクリュプレッシャー／ 台北国際プラスチック・ゴム工業見本市、第4回高機能フィルム展	400	—
	有限会社土居真珠 取締役 土居 一徳	真珠製品／広島・四国フェア、クリスマスマーケット	280	—
	有限会社宇和島屋 代表取締役 三浦 清貴	無添加じゃこ天／H C J 2017	175	—
	渦潮電機株式会社 代表取締役 小田 雅人	BEMAC-DCS／SMM2016	400	—
	株式会社程野商店 代表取締役 程野 裕貴	松山あげ／愛媛フェア in ハワイ	400	—
	さくら食品株式会社 代表取締役 濱田 清子	海産物加工品／FOOD EXPO 2016 ジャパンパビリオン	400	—
	森松水産冷凍株式会社 代表取締役 森松 敏	魚介類、水産加工品等／ China Fisheries & Seafood Expo 2016	400	—
	伯方塩業株式会社 代表取締役 武田 清隆	食用塩、伯方の塩／FOOD EXPO 2016	331	—
	株式会社別子館本舗 代表取締役 越智 秀司	ポリポーリ、和・チーズケーキ／ 地方銀行フードセレクション2016	125	—
	株式会社セルフサイエンス 代表取締役 尾澤 哲	コムギ胚芽抽出液等／ 16th annual PEPTALK THE PROTEIN SCIENCE WEEK	400	—
	伊予蒲鉾株式会社 代表取締役 三好 一臣	じゃこ天／ 試食プロモーション・四国、日本食品展示会	69	—
	株式会社昆布森 代表取締役 好永 和広	海藻加工品／地方銀行フードセレクション	200	—
	垣本商事株式会社 代表取締役 垣本 洋	オリジナル品種「かなひめ」・オリジナル資材「すいすいポット」 ／台湾肥料有限公司主催の展示商談会	323	—
	株式会社社南園 代表取締役 村井 重美	日本茶加工用素材／FOODEX JAPAN 2017	165	—

株式会社ウェイアウト 代表取締役 阿部 哲	オーガニックコットン草木染ガーゼマスク他/ 地域のちからコレクション 2016	189		
企業組合 Women's Nest 代表理事 兵頭 利恵	化粧品、石鹸、ハンドクリーム/ IFFI/インテリアスタイルビルダ 2016、東京インターナショナルギフトショー	186		
小 計	2 1 件	5, 893		—
合 計	2 7 件	7, 295		—

(イ) がんばるものづくり企業助成事業

○F S 調査助成事業

独創的で市場性が見込まれる技術シーズについての技術的データの取得・検証、
独創的な新製品・新サービスによる事業展開に関する市場性・事業性向上に係る
調査研究等の取組への助成

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 1, 000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 1件（平成27年度採択分）【採択額 1,000千円】

○平成28年度採択事業 0件（公募1回、応募0件）【採択額 0千円】

○スーパーベンチャー助成事業

独創的で著しく新規性のある創造的知識を活用したリスクの高い新技術の研究
開発等の取組への助成

- ・助成率 5分の4以内
- ・助成限度額 20, 000千円/年
- ・助成期間 最大2年

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 1件（応募件数 1件）【採択額 39,077千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
株式会社セルフサイエンス 代表取締役社長 尾澤 哲	新規作用機序を持つ抗HIV分子標的薬剤の開発	39,077	—

○研究開発助成事業

ものづくり分野において、けん引役となるような新技術・新製品の研究開発、
県内の健康福祉研究成果を事業化するための新技術・新製品の研究開発や、IT
分野の有望案件に係る新技術・新製品の研究開発の取組への助成

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 一般枠：20, 000千円、小規模枠：3, 000千円
- ・助成期間 最大2年

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 6件（平成27年度採択分）【採択額 29,874千円】

○平成28年度採択事業 5件（応募件数 9件）【採択額 63,202千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
ヤマセイ株式会社 代表取締役 倉知 秀金	セルロースナノファイバー成形体製造技術の開発	12,028	—
小川ポンプ工業株式会社 代表取締役 小河 元	炭素繊維を主体とした繊維強化樹脂による消防自動車軽量化の技術開発	20,000	—
株式会社コスにじゅういち 代表取締役社長 近藤 基起	大容量・無脈動・超高圧ホモゲナイザーの開発	9,686	—
株式会社ディースピリット 代表取締役 玉井和幸	画像認識にAIを活用した高齢者転倒検知・予防システムの開発	15,756	—
土佐電子工業株式会社 代表取締役社長 増田 泰伸	下肢骨折時の適切荷重がフィードバック可能な簡易リハビリ機器	5,732	—
計	計5件	63,202	—

(ウ) 地域産業新需要開拓助成事業

地域のものづくり産業における新たな需要開拓のため、中小企業団体による中長期的な戦略の策定や、中長期的な戦略に基づいて業界として実施する、商品のブランド化に向けた試作品等の開発、新市場等の開拓、新営業方式等の構築等への取組

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 3,000千円/年
- ・助成期間 2年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 1件（平成27年度採択分）【採択額 2,746千円】

○平成28年度採択事業 1件（応募件数 1件）【採択額 5,045千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
愛媛県縫製品工業組合 理事長 村上 幸司	地域資源を活用し差別化したメイドイン愛媛の商品開発と販路開拓及び新営業方式等の構築	5,045	—

(エ) 南予地域クリエイティブ産業育成助成事業

企業誘致などの面で大きなハンデがある南予地域の活性化と新たな雇用創出に資するため、首都圏ITベンチャー企業等のサテライトオフィス等の誘致への取組

- ・助成率 2分の1以内
- ・助成限度額 1,000千円/年
- ・助成期間 3年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 1件（平成27年度採択分）【採択額 189千円】

○平成28年度採択事業 0件（応募件数0件）【採択額 0千円】

(オ) 中小企業海外展開支援助成事業

海外への販路開拓を目指す県内中小企業等が、事前市場調査、現地調査を通じた海外展開事業計画を策定・実施するための取組

- ・助成率 2分の1以内
- ・助成限度額 300千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 2件（公募1回、応募2件）【採択額 600千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
株式会社コンヒラ 代表取締役 山本 太郎	ベトナムからの機械加工品及び船舶用品の調達増加	300	—
遠赤青汁株式会社 代表取締役 高岡 照海	ミャンマーにおける「機能性健康食品」の販路開拓について	300	—
計 2 件		600	—

(カ) ベンチャー成長等支援助成事業

県内中小企業が、株式上場や海外・全国展開による事業拡大など、自社の成長に向けて活動する際に、中小企業を支援する企業（監査法人、公認会計士事務所、税理士事務所、中小企業診断士事務所 等）と共に支援業務計画を策定し、その支援業務計画に沿った取組

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 3,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度継続事業 2件（平成27年度採択分）【採択額 4,483千円】
○平成28年度採択事業 2件（応募件数 2件）【採択額 5,535千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
サヨリ商店街株式会社 代表取締役 千葉 小織	差別化を図るため、各種スポーツ・ダンスウェアの新商品開発のための特殊ミシン購入と新商品販路開拓のための展示会出展	2,592	—
株式会社 Commit corporation	特許申請中の「電子記録媒体収納ケース」の販売及び事業者向けの市場拡大に伴う事業支援	2,981	—
計	計 2 件	5,535	—

(4) 活力創出支援事業【予算額：42,471千円】

① 産業支援機関向け等助成事業

ア ものづくり企業マッチング支援事業

知事が承認した産業支援機関が取り組む県内ものづくり中小企業群や県内外大手企業等の連携コーディネートによる、県内中小企業における新製品開発等支援に必要な経費の助成を行う。

- ・助成率 10分の10以内

- ・助成限度額 7,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
公益財団法人 えひめ東予産業創造 センター	ジョイントコーディネーターの設置、 次世代技術研究会・先進加工技術研究会、えひ め溶接研究会等の開催 小規模研究会の設置・運営 マッチングの実施	7,000	—

イ えひめプロダクツ市場開拓支援事業（食品）

えひめ産業振興財団及び知事が承認した産業支援機関が取り組む県内商品の国内の
販売見込み先の開拓支援に必要な経費の助成を行う。

- ・助成率 10分の10以内
- ・助成限度額 5,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
愛媛県中小企業団体中央会	販路開拓のノウハウを有する外部専門 家(販路開拓ナビゲーター)を活用した、 首都圏の販売見込先紹介・マッチング、 販路開拓現地指導の実施により、市場開 拓の支援 ・展示会：H28.10.30 八幡浜みなと ・現地支援：東予1事業者 南予4事業者 ・ブラッシュアップ：19事業者	5,000	—

ウ ハンズオン助成事業

知事が承認した産業支援機関が取り組むがんばるものづくり企業助成事業助成事業
者等へのハンズオン支援に必要な経費の助成を行う。

- ・助成率 10分の10以内
- ・助成限度額 800千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 0件（応募件数 0件）【採択額 0千円】

②えひめプロダクツ市場開拓支援事業（非食品）

県内の中小企業等が開発、生産する優れた工業製品や伝統工芸品の新たな販売チャネ
ルの開拓を支援するため、市場のニーズに応じた製品のブラッシュアップから、県外の

バイヤー等とのマッチング商談会や展示会等を通じた商談サポートまでの一貫した支援を行う。

また、同事業によりブラッシュアップを行った商品を中心に、29年度開催される「えひめ国体」を視野に入れ、県内に販売拠点を設け、販路拡大を支援する。

【平成29年2月末実績】

委託先	実施内容	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
株式会社 アール・ピー・アイ	販路開拓のノウハウを有する外部専門家を活用した、商品のブラッシュアップ、丸の内にあるKITTEでの展示販売やギフトショーへの出展(26社)、首都圏のバイヤーとのマッチングにより、市場開拓の支援	25,354	—

③ 技術力ハンズオン支援事業

活力創出助成事業等担当のコーディネーターを配置し、新規案件の支援や助成企業のフォローアップなどを行う。

【平成29年2月末実績】

○相談件数 188件

(5) 農商工連携助成事業【予算額:31,632千円】

ア 助成対象者

愛媛県内に主たる生産拠点のある農林漁業者と中小企業者又は自ら事業を行うNPO法人等の中小企業者以外の者との連携体。ただし、連携体のうち、愛媛県内に本社又は事業所等を有しない者は除く。

イ 支援方法

農商工連携による新商品開発等の事業化への取組に必要な経費の助成を行う。

- ・助成率 3分の2以内
- ・助成限度額 5,000千円
- ・助成期間 原則として1年以内(真にやむを得ない場合は2年以内)

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 7件(応募12件)【採択額:32,080千円】

申請者		事業概要	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
中小企業者	農林漁業者			
あき歯科医院	農事組合法人 無茶々園	西予市産の柑橘(規格外品)を活用したオーラルケア商品などの加工品開発、製造	2,866	—
旭合名会社	中川農園	南予産の柑橘(ブラッドオレンジ・レモン・青みかん等)を活用したぼん酢など加工品開発、製造	4,851	—
株式会社一柳	株式会社ゴールデン,エイト	八幡浜産(一流段々畑)の柑橘を活用したスイーツなどの開発、製造	4,384	—

株式会社オーシャン ドリーム	阿部水産 山下農園	愛媛県産の天然魚と柑橘などを活用した加工品開発・製造	4,999	—
株式会社ジェイコム	周桑農業協同 組合	西条産のはだか麦等を活用したレトルト加工品の開発・製造	4,983	—
株式会社谷本蒲鉾店	八幡浜漁業協 同組合	八幡浜産の魚（ハモ、鯛、エソ）などを活用した高付加価値加工品の開発・製造	4,999	—
株式会社愛媛海産 株式会社しまなみ	大浜漁業協同 組合	来島海峡の一本釣り魚介類（鯛、あこう）などを活用した高付加価値商品の開発・製造	4,998	—
計 7			32,080	—

(6) 農商工連携支援事業【予算額 14,896 千円】

ア 助成対象者

えひめ産業振興財団又は農林漁業者と中小企業者等との連携体を支援する事業を行う者

イ 支援方法

農林漁業者と中小企業者等との連携体を支援する事業に必要な経費の助成を行う。
えひめ産業振興財団は、農商工連携助成事業担当のビジネスプロデューサーを配置し、新規案件の支援や助成企業のフォローアップなどを行う。

- ・助成率 10分の10以内
- ・助成限度額 3,000千円
- ・助成期間 1年以内

【平成29年2月末実績】

○平成28年度採択事業 2件（応募3件）【採択額：4,588千円】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
愛媛県農業協同組合 中央会	商品開発や販路開拓に関するセミナー、 展示会出展	1,600	—
松山商工会議所	商品の流通や国内外への販路開拓に関する 個別相談会（求評会）、展示会出展	2,988	—
計 2 件		4,588	—

(7) 管理事業【予算額 5,229 千円】

地域密着型ビジネス創出助成事業、地域密着型ビジネス創出支援事業、活力創出助成事業、活力創出支援事業、農商工連携助成事業及び農商工連携支援事業を円滑かつ適正に実施するために必要な交付事務及び運用事務等の業務を行う。

1. 7 創業促進補助金助成事業（国委託事業）【予算額 229 千円】

平成25年度から平成27年度にかけて国から委託を受けて実施した創業促進補助金助成事業において、助成先の事業化等状況報告書を徴収するなど、後年管理業務を行う。

1. 8 下請企業振興事業（県補助事業）【予算額：17,387千円】

下請（受注）中小企業には親（発注）企業を、親企業には下請中小企業をそれぞれ紹介し、取引のあっせんとなる各種事業を実施する。

(1) 受発注情報等収集提供事業

発注情報、発注計画情報等、下請中小企業が必要とする発注情報を幅広く収集提供することにより、安定的な受注の確保を図る。

【平成29年2月末実績】

発注開拓調査

調査企業数	調査対象	内 容
671社	鉄工・電気関連	今後の生産計画や新規発注計画について
90社	縫製関連	今後の生産計画や新規発注計画について

発注開拓訪問企業

実施年月	訪 問 企 業
28.11~12	スチールプランテック(株)、住友ケミカルエンジニアリング(株) 王子エンジニアリング(株)
29.1.19	日曹エンジニアリング(株)
29.1.26~27	帝人(株)、近畿金属(株)、島津エンジニアリング(株)

(2) 広域商談会開催事業

他の産業支援機関（四国等）と連携して県内外親企業を対象にアンケート調査を実施し、発注ニーズ等を把握するほか、親企業を訪問し、より具体的な発注ニーズ等の把握に努め、親企業と県内下請中小企業との間で個別面談を行う商談会を開催し、下請中小企業の取引のあっせん及び新規取引先の開拓等を図る。

【平成29年2月末実績】

ニーズ調査

調査企業数	調査対象	内 容
7,048(四国)	鉄工・電気関連	新規の発注内容や商談会への参加の有無について
6,996(近畿・四国)	鉄工・電気関連	新規の発注内容や商談会への参加の有無について

商談会

開催年月日	開催場所	発注企業数 (全体)	受注企業数 (愛媛県)	商談件数 (愛媛県)
28.11.16	松山市	68社	67社	261件
29.3.1~2	京都市	168社	12社	

1. 9 医療機器関連製品販路開拓支援事業（地域産業活性化基金事業及び県委託事業）

【予算額：5,412千円】

医療機器関連分野での発展を目指す、県内ものづくり企業を支援するため、首都圏で開催

される医療関連の大型展示会に展示スペースを確保し、国内外の大手医療機器メーカーに対して、県内ものづくり企業の新技術・新製品をアピールすることで、新たな事業展開につなげる。

【平成29年2月末で、5社の出展及びマッチングを支援、3社商談中】

○出展展示会

HOSPEX2016（東京ビッグサイト）

開催日：平成28年10月26日（水）～平成28年10月28日（金）

出展企業（5社）	カミ商事（株）、イトマン（株）、（株）デジタルピア、 （株）アイムービック、（株）シーライブ
----------	---

1. 10 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業（県委託事業）【予算額：25,706千円】

県の委託を受けて「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、県内中小企業の経営者に対して新事業や新販路の開拓など攻めの経営や経営改善への意欲を喚起し、そのために必要な企業の人材のニーズを明確化させるとともに、民間人材ビジネス事業者への求人ニーズの取り次ぎや、採用のサポート・フォローアップ等を行う。

注) プロフェッショナル人材とは、新たな商品やサービスの開発、その販路の開拓や、個々のサービスの生産性向上などの取組みを通じて、企業の成長戦略を具現化する人材。

(1) 訪問活動

「プロフェッショナル人材戦略拠点」に配置するプロフェッショナル人材戦略マネージャー及び統括サブマネージャーが中心となって県内中小企業の経営者等を訪問し、新事業や新販路の開拓など攻めの経営や経営改善への意欲を喚起するとともに、そのために必要な企業の人材のニーズを明確化させる。

さらに、求人ニーズを民間人材ビジネス事業者に取り次ぐとともに、採用のサポートやフォローアップ等を行う。

(2) 経営者向けセミナーの開催

成長戦略とプロフェッショナル人材の必要性に関してマインド醸成を図るため、地域の中小企業を対象にセミナーを開催する。

(3) 地域内ネットワークの形成

県内の支援機関や金融機関相互の連携を図るため、プロフェッショナル人材戦略協議会を開催する。

県の委託を受けて「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、県内中小企業の経営者に対して新事業や新販路の開拓など攻めの経営や経営改善への意欲を喚起し、そのために必要な企業の人材のニーズを明確化させるとともに、民間人材ビジネス事業者への求人ニーズの取り次ぎや、採用のサポート・フォローアップ等を行う。

注) プロフェッショナル人材とは、新たな商品やサービスの開発、その販路の開拓や、個々のサービスの生産性向上などの取組みを通じて、企業の成長戦略を具現化する人材。

【平成29年2月末実績】

(1) 訪問活動

プロフェッショナル人材戦略マネージャー1名、統括サブマネージャー1名、サブマネージャー4名を配置し、722件の企業訪問を実施した。（訪問企業の結果は次のとおり。）

訪問企業数 722件 取り繋ぎ件数 106件 人材派遣会社登録件数 23件
成約件数 21件

(2) 経営者向けセミナーの開催

成長戦略とプロフェッショナル人材の必要性に関してマインド醸成を図るため、地域の中
小企業を対象にセミナーを開催した。

①第1回セミナー

日時 平成28年8月26日(金) 13:30~16:00

場所 サブライムホール(宇和島市)

内容 講演「プロフェッショナル人材の活用と獲得方法」

佐藤和男氏(株式会社ビズリーチ ビズリーチHR研究所所長)

参加者数 90名

②第2回セミナー

日時 平成29年2月20日(金) 13:30~16:00

場所 今治国際ホテル(今治市)

内容 講演「攻めの経営のためのプロフェッショナル人材の活用方法」

海老一宏男氏(アクティベート株式会社 代表取締役社長)

参加者数 103名

1.11 機能性新食品販路開拓支援事業

愛媛県では、県産農水産物加工残さなどに含まれる機能性成分を活かした食品や食品素材
の開発及び生産、販売システムの確立に取り組むことにより、県内食品産業の活性化及び雇
用拡大につなげることとしており、販売システムの確立のためにさらなる販路開拓を行う必
要があるため、首都圏などを中心にPRを行う。

【平成29年2月末実績】

○出展展示会

健康博覧会2018(東京ビッグサイト)

開催日:平成29年2月15日(水) ~ 平成29年2月17日(金)

出展企業(4社)	(株)マエダ、フジワラ化学(株)、 遠赤青汁(株)、(株)オカベ
----------	-------------------------------------

< B : 産業技術高度化支援事業 >

1. 12 起業化シーズ育成支援事業（技術振興基金事業）【予算額：5,929千円】

大学等高等教育機関及び公設試験研究機関の技術シーズの発掘を行い、新産業の創出及び県内企業の新事業展開に寄与するため、大学・公設試験研究機関等の研究者が実施する独創的な研究開発に対し助成を行う。

① 大学等高等教育機関向け

○対象者：県内の大学等高等教育機関に所属する個人及びグループ

○対象事業：新産業の創出及び県内企業の新事業展開につながる可能性のある研究

○補助額：上限1,000千円/件

○採択予定件数：4件

② 公設試験研究機関向け

○対象者：県内公設試験研究機関

○対象事業：新産業の創出及び県内企業の新事業展開につながる可能性のある研究

○委託額：上限900千円/件

○採択予定件数：2件

【平成29年度2月末実績】

平成28年度の採択件数9件

	機 関	申請者	テーマ	採択額 (単位：千円)	28年度決算額 (単位：千円)
大 学 等 高 等 教 育 機 関	愛媛大学大学院 医学系 研究科	助教 前川 大志	コレステロールの可視化 を利用した血管機能を維 持する機能性食品の探索	900	—
	愛媛大学 南予水産研究 センター	准教授 斉藤 大樹	愛媛型養殖スマの商品価 値を高めるための筋肉組 成の解析	750	—
	愛媛大学農 学部	准教授 八丈野 孝	植物免疫を活性化する環 境低負荷型プラントアク ティベーター開発のため の基盤研究	750	—
	愛媛大学大 学院 農学 研究科	准教授 西 甲介	魚油代謝物のアレルギー 症状の緩和効果を動物モ デルで検証し、その実用 化を目指す	650	—
	愛媛大学大学 院 農学研究 科	准教授 西脇 寿	枯草菌が生産する殺虫活 性成分の解析とその利用	650	—
	計5			3,700	—

	機 関	申請者	テーマ	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
公設試験 研究機関	農林水産研究所	主任研究員 窪田 聖一	LED照明によるイチゴの病 害虫防除技術の開発	850	—
	農林水産研究所 林業研究センター	研究員 中川 美幸	ヒノキ板材の乾燥に関する研 究	600	—
	産業技術研究所 紙産業技術センター	主任研究員 大橋 俊平	カルシウム系化合物を利用し た消臭シート材料の開発	900	—
	産業技術研究所	主任研究員 秋元 英二	オープンビッグデータとオリ ジナルデータとの融合時にお ける最適解析手法の研究	750	—
	計 4			3,100	—

1. 13 ライフサポート産業支援事業（地域産業活性化基金事業）【予算額：8,587千円】

日用雑貨や食料品等のライフサポート関連分野における、県内企業の新技术・新製品開発を支援するため、産学官の関係者が参画できる研究部会を設置し、専門家の招へいや大型展示会の出展等により、県内企業の試作開発や販路開拓に向けた取組みを支援する。

○対象者：県内企業を中心とした産学官連携体

○実施予定件数：8件（内継続案件6件）

【平成29年2月末実績】

平成28年度の採択件数6件

研究部会名	テーマ	採択額 (単位:千円)	28年度決算額 (単位:千円)
「えひめの麦みそ」活 用レシピ検討部会	・ マルマサ醤油 ・ 愛媛県醤油味噌共同組合 ・ 愛媛県産業技術研究所 ・ 醤油製造業者6社	1,951	—
血糖上昇抑制効果パ ン実用化研究部会	・ (有) 内田パンマルマサ醤油 ・ (株) マエダ ・ 愛媛大学 ・ 産業技術研究所	2,000	—
消臭装置開発研究部 会	・ (株) イトウ ・ (有) 伊藤設計 ・ 愛媛大学 ・ (青野洋一)【専門家】	2,000	—
軽量化自動車部品研 究部会	・ ヤマセイ(株) ・ 愛媛大学 ・ 産業技術研究所	1,880	—
eートラックの商品化 に関する研究部会究科	・ 三共オート株式会社 ・ 日本郵便輸送(株)四国支社 ・ 産業技術研究所 ・ 佐藤員暢【専門家】	1,092	—

「えひめのある暮らし」 研究部会	・(株)大五木材 ・地域法人無茶茶園 ・S a—R a h他6社	2,000	—
計6		10,923	—

1. 14 改造電気自動車普及促進事業

愛媛県EV推進協会の事務局として、県内企業によるEV関連分野での事業化に向けた取り組みを支援するため、ホームページ及びメールマガジン等により情報提供を行う。

1. 15 戦略的基盤技術高度化支援事業

デザイン開発、精密加工、立体造形等のものづくり分野において、県内中小企業が大学・公設試験研究機関等と連携して行う研究開発を支援するため、当財団が事業管理機関となつて、国等の公募型研究開発資金の獲得から、獲得後の事業実施までをトータルでサポートを行う。

1. 16 地域イノベーション戦略支援事業 【815千円】

水産業の6次産業化による宇和海地域の活性化を目的に、当財団が総合調整機関として、文部科学省が実施する地域イノベーション・エコシステム形成プログラムの公募型研究資金の獲得までをトータルにサポートを行う。

ア テーマ名

えひめ水産イノベーション・エコシステム形成プログラム（仮）

【平成29年2月末実績】

プロジェクトリーダー1名、地域連携コーディネーター2名の体制で当財団が総合調整機関となり、研究成果の技術移転・事業化に向けて、地域ニーズとのマッチングに努めた。

主な成果としては、愛大南予水産研究センターがスマの早期種苗生産に成功し、6か月でマーケットサイズ（約2.5kg）になることを実証し、昨年からの試験販売が開始された。今年度は、県水産研究センターで稚魚を養殖業者に初出荷。平成29年4月から本格的な販売開始予定。

1. 17 炭素繊維複合材料加工技術者育成事業

炭素繊維を活用して新技術・新製品の開発に取り組む県内企業を技術面でサポートするため、主に企業の製品開発担当技術者を対象に、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）の成形・加工に関する相談対応等を行う。

< C : 情報化促進支援事業 >

1. 18 中小企業支援センター情報ネットワークシステム管理運営事業 (県委託事業)

【予算額 : 9,092 千円】

愛媛県からの委託を受け、中小企業支援センター情報ネットワーク (ehime-iinet) の管理・運営を行う。

インターネットを通じて、中小企業支援機関や商工団体等と連携を図り、各種産業情報、企業情報、物産情報、商業情報等を収集・発信する。

1. 19 高度 I T 人材創出・育成事業 (県補助事業) 【予算額 : 5,592 千円】

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践的かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、I T 技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度 I T 人材創出・育成研修を実施する。また、県内に立地する I T 企業や県内 I T 関連団体と連携した若年者向けの研修や県内 I T 企業の下請け体質の脱却、自社製品開発を支援するための I T ソリューション提案能力向上研修を実施する。

ア 受講対象者 県内企業者及びその従業員、創業予定者等

イ 研修人員 285 名 (定員 : 15 名 / 講座)

ウ 研修内容 < 9 講座、19 回 >

[総合分野]

- I T 技術者のための問題解決力 (1 日間、1 回)
- 顧客の心をつかむ I T ソリューション提案の実践 (1 日間、1 回)
- 現役 S E との意見交換・実習 (若年者向け) (1 日間、4 回)
- I T ソリューション提案能力向上研修 (0.5 日間、8 回)

[ソフトウェア開発分野]

- データベースと S Q L 入門から実践 (1 日間、1 回)
- レスポンシブ W e b デザイン制作 (1 日間、1 回)
- J a v a W e b プログラミング (1 日間、1 回)

[ネットワーク分野]

- 基礎から学ぶネットワーク技術 (1 日間、1 回)

[情報セキュリティ分野]

- I T 技術者が知っておきたいネットワークセキュリティ対策 (1 日間、1 回)

【平成 2 9 年 2 月末実績】

ウ 研修内容 < 9 講座、19 回 > 【2 月末実績】 8 講座実施、1 1 回、101 名

[総合分野]

- IT技術者のための問題解決力（2日間、1回）1/19～20 8名
 - 現役SEとの意見交換・実習（若年者向け）（1日間、4回）
7/30(西予市) 6名、9/14(松山市) 18名、11/26(松山市) 17名
1/10, 18, 25（愛媛大学）8名
 - ITソリューション提案能力向上研修（0.5日間、8回）4/15 9名
- 〔ソフトウェア開発分野〕
- 開発者のためのMicrosoft Azure 実践編（2日間、1回）8/18～19 5名
 - C#で始める次世代UIプログラミングXAML応用編（2日間、1回）中止
 - ASP.NETでつくるWebアプリケーション（2日間、1回）
10/20～21 8名
 - C#応用編 LINQプログラミング（2日間、1回）9/29～30 7名
- 〔ネットワーク分野〕
- ネットワーク運用管理実践（2日間、1回）12/15～16 6名
- 〔情報セキュリティ分野〕
- Web技術者のためのセキュリティ対策（2日間、1回）2/14～15 9名

1. 20 情報化基盤整備促進事業（基盤整備基金事業）【予算額：1,766千円】

中小企業のIT利活用を促進し、経営の効率化を図るため、中小企業に対する的確かつ迅速な情報の収集、加工、創出、提供等の体制を確立し、中小企業の戦略的なIT導入を支援する。

- ① 企業がIT導入の必要性を実感し実践に移すため、IT利活用を学ぶための実践事例を学ぶセミナー開催などの学習支援
- ② 中小企業支援センター（当財団）ホームページの運営
- ③ 県内IT企業のビジネスチャンス発掘のための展示会出展
- ④ 坂の上のクラウドコンソーシアムにおける情報化支援

【平成29年2月末実績】

- コンソーシアムで開発した農業用気象予報システムを5月から本格利用開始
（月額3,000円）2月末現在農業者等45人加盟

10月1～2日の果樹研究センターでの農林参観デーにおいて展示及び説明会を開催

- 中小企業のサイバーセキュリティ対策セミナー

開催日 平成28年11月28日（月）14：00～16：00

開催場所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

参加者数 70名

2 (収1) 収益事業

2. 1 テクノプラザ愛媛管理運営事業（県委託事業）【予算額：134,966千円】

愛媛県から管理者として指定を受け、テクノプラザ愛媛の管理運営を行う。当施設は、公の施設であることから、公共の利益のため、適正に管理するとともに、施設の設置目的並びに指定管理者制度に基づき、企業等の多様なニーズに対応して、質の高いサービスを提供していく。

このため、管理運営に当たっては、利用者への公平なサービスの提供と、安全性の確保を図ることはもとより、効率的な事業を実施し、施設の機能を十分活かしながら、利用の促進と満足度の高いサービスの提供を推進していく。

① 情報提供業務

ホームページに県内中小企業に必要な情報を掲載するほか、国・県の施策に関するリーフレットや、各種調査の報告書等を館内に配置して、情報の提供を行う。

更に、入居者に対しては、インキュベーション・マネージャーやビジネスサポートオフィス、隣接する産業技術研究所と連携し、それぞれのニーズに応じた情報の提供に努める。

② 利用促進業務

ホームページによる情報発信、施設案内パンフレットの配布、更には経済誌への広告掲載やマスコミ等への随時情報の提供などを通じ、積極的にPRする。

また、各種団体、企業、大学及び試験研究機関等の機関誌による広報や企業訪問による宣伝活動を行うほか、財団のネットワークを最大限に活用して利用の促進を図る。

③ 施設の維持管理に関する業務

施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検を行い、安全かつ安心して利用できるよう保全に努め、建築物等の不具合については、速やかに改善を図るとともに、清潔な景観保持に努める。

また、本年度は愛媛県から委託を受け、昇降機の改修を実施する。

【平成29年2月末実績】

会議室の利用状況

テクノプラザ愛媛本館利用状況			テクノプラザ愛媛別館利用状況		
利用施設	件数	人数	利用施設	件数	人数
テクノホール	193	18,300	交流型会議室	65	809
一般研修室	205	5,855	合計	65	809
OA研修室	50	1,327			
特別会議室	94	1,905			
一般会議室	428	7,236			
小会議室	240	4,352			
合計	1,210	38,975			

テクノプラザ愛媛本館インキュベート・ルーム

① 施設の概要

22室 [19.74㎡～245.38㎡]

② 入居企業の状況

室名	入居企業名	産業分野	入居許可期間	備考
レストラン	(株)IAB	飲食業	H28.12～H29.11	
201	(一社)愛媛県発明協会	ビジネス支援	H27.4～H29.3	
202	(株)エンカレッジ	ビジネス支援	H20.9～H29.8	
203	(空室)			
204	WEB TOUCH 村田大吾	情報通信	H23.2～H29.1	
205	(国研)科学技術振興機構	研究開発支援	H28.4～H29.3	
206	(株)プライサー	情報通信	H21.5～H29.4	
301	(空室)			
302	(株)Teeth Crew	医療機器・用品	H27.8～H29.7	
303	ハウスマル 佐伯京祐	住宅建築	H28.4～H29.3	
304	(株)エムページ	情報通信	H26.6～H29.5	
305	(株)ライフセコ	環境	H27.8～H29.7	
306	(株)夢大地	新製造技術	H23.3～H29.2	

307	(空室)			(株)カーキュート 9月退去
308	西日本電信電話(株)愛媛支店	ビジネス支援	H3.4~H29.3	
309	(株)ジェイコム	医療・福祉	H26.3~H29.2	
310	(株)おひさま	医療・福祉	H25.6~H29.5	
311	(株)グラスプクリエーションズ	情報通信	H23.6~H29.5	
317	愛媛県中小企業団体中央会	ビジネス支援	H26.3~H29.2	
318	愛媛県中小企業団体中央会	ビジネス支援	H28.3~H29.2	
319	(空室)			(株)リーガル 4月退去
320	(株)和設計	建設	H26.4~H29.3	
全22室 平成29年2月28日現在 入居企業：18室 (入居率：82.64%/28年度)				

テクノプラザ愛媛本館プレインキュベート・ルーム

平成28年8月開設

- ① 施設の概要
4室 [15.59㎡~16.57㎡]
- ② 入居企業の状況

室名	入居企業名	産業分野	入居許可期間	備考
1	(株)ニュースクール	サービス業	H28.8~H29.7	
2	APIPA Design Studio 石塚 政紀	デザイン・IT	H28.9~H29.8	
3	(株)BRING UP	サービス業	H28.8~H29.7	
4	コグレーション	情報通信	H28.8~H29.7	
全4室 平成29年2月28日現在 入居企業：4室 (入居率：96.43%/28年度)				

テクノプラザ愛媛別館インキュベート・ルーム

- ① 施設の概要
11室 [17.17㎡~123.66㎡]
- ② 入居企業の状況

室名	入居企業名	産業分野	入居許可期間	備考
A~K	デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)	情報通信	H25.3~H29.2	
全11室 平成29年2月28日現在 入居企業：11室 (入居率：100%/28年度)				

3 (他1) その他の事業

- 3. 1 設備資金貸付事業（県借入金事業、県補助事業）【予算額：597 千円】
償還業務及び事後指導業務を実施する。
- 3. 2 設備貸与事業（県借入金事業）【予算額：3,114 千円】
償還業務及び事後指導業務を実施する。
- 3. 3 機械類貸与事業(県借入金事業) 【予算額：8,499 千円】
償還業務及び事後指導業務を実施する。